

大砂土東地区社会福祉協議会だより


えが お

❖ ボランティアは「～してあげる」ではなく「～させていただく」ことです。自分ができること・やりたいことから始めることです。

❖ 知識や技術がなくても、趣味や仕事など好きなことを活かせる活動がボランティア活動につながる。

❖ 個人のプライバシーの問題から秘密は必ず守る信頼関係。

❖ たくさんの人の力を借り広い視野でみる大切さ。

例えば 

ゴミの分別
リサイクル活動
地域ボランティア
募金活動
ペットボトルなどの再利用
ベルマーク・テレホンカードなどの収集活動



○ ボランティアは「無報酬」が基本ですが、社会福祉協議会やボランティアセンターでは「交通費や材料費などの実費分までは無償の範囲とする」ということもあり、住民参加型サービスを行なう場合はボランティアではなく「協力員」と考えています。

○ 無理に活動するのではなく、可能なことから取り組み、社会にその姿勢を見せ貢献することが活動につながる。



ボランティア 只今募集中

- 会食サービス つくしの会・アップルの会
- 子育てサロンにこここひろば
- 大和田和い話しサロン

お問い合わせ
大砂土東地区社会福祉協議会
電話・FAX 048-687-7935

“異変に気付いたら先ずお近くの民生委員に通報しましょう”

児童虐待の事件が年々増加の傾向にあるようです。児童に対する傷害・暴行、拳句の果ては育児放棄の未幼児二人を死亡させた大阪の事件など想像を絶するものがあります。目に入れても痛くないという親子の情愛は何処へ消えてしまったのでしょうか。なぜこのようなことが未然に防げなかつたのか、住民の多くが異変に気付いたが、然るべきところへ通報したのはたった一人であつたといひます。異変に気付いた多くの人が通報していれば当該機関の危機感も強まり未然に防げたのではないだろうか。また児童虐待に限らず高齢者虐待もおきています。親の死を知りながら何年も放置して置いた事件、さらには行方知れずになつた家族をそのままにしておこななど、常識では理解できないようなことが起きています。これらは現代の社会が核家族化し、家族の関心が希薄になり高齢者の居場所がない状態になつてしまつたのではないのでしょうか。

「家族というのは素晴らしいものです。」
家族関係を大切にしたいと思ひます。

当地区では地域見守りネットワークを進めております。地域の人たち隣近所お互いが見守り、異変に気付いたら近くの民生委員に通報するようにしましょう。

大阪の児童虐待死事件のようなことも起こるかも知れませんが、対岸の火事としないで児童のSOSに気付いたら勇気を出して通報しましょう。

お近くの民生委員が不明の場合は次へ照会してください。

大砂土東地区社会福祉協議会
電話 〇四八六八七七九三五
文 榎本 房雄



